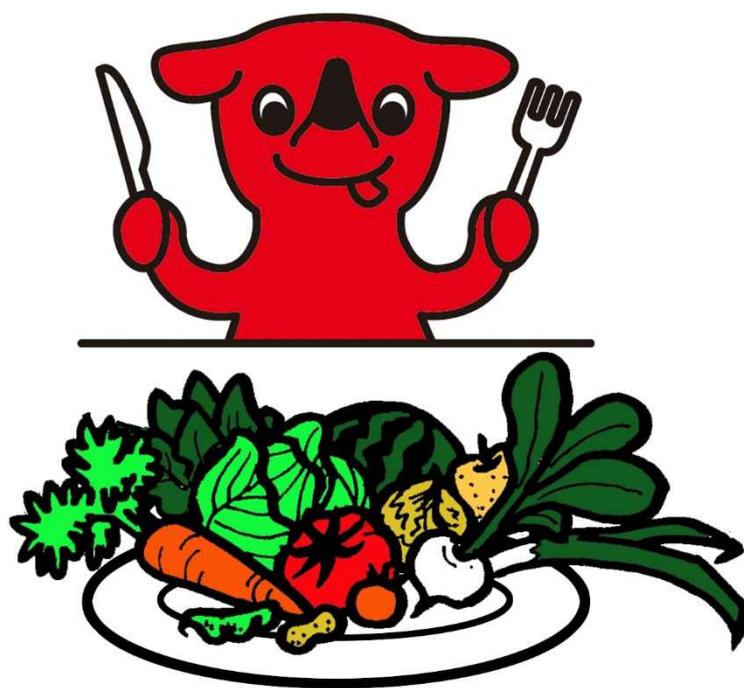


☆☆ 千葉農業事務所要覧 ☆☆

— 次世代に夢をつなぐ都市農業の確立を目指して —



千葉県マスコットキャラクター 「チーバくん」

令和3年6月

千葉地域の農業の概要



千葉地域: 千葉市、習志野市、市原市、八千代市

農家戸数: 5,022 戸
耕地面積: 9,851 ヘクタール
うち水田: 4,786 ヘクタール
畑 : 5,063 ヘクタール

出典: 2020 年農林業センサス(令和 3 年 4 月 27 日公表)
作物統計調査(令和 3 年 2 月 26 日公表)

千葉地域の平成 30 年農業産出額

農業産出額(4市合計)

約229億円

うち 野菜 約74億円(32%)

うち 米 約46億円(20%)

うち 乳用牛 約34億円(15%)

うち 豚 約22億円(10%)

資料: 平成 30 年市町村別農業産出額

(農林水産省 令和 2 年 3 月 17 日公表)

千葉地域の農林業は、都市化の進んだ習志野市・八千代市南部・千葉市西部及び中央部・市原市北部の都市的地域と、千葉市東部・八千代市北部及び市原市中央部の平地農業地域、緑豊かな市原市南部の中間農業地域に分類されます。

農家戸数は5,022戸で全世帯数の約1パーセント、耕地面積は9,851ヘクタールで面積の約14パーセントとなっております。

都市的地域では「ほうれんそう」、「春夏にんじん」等の野菜や「日本なし」等の果樹を中心とした集約的経営、平地農業地域では水稻と「秋冬にんじん」、「だいこん」等の露地野菜や花き、畜産等の複合経営、中間農業地域では畜産の大規模経営や、「しいたけ」等の特用林産物を取り入れた複合経営が営まれるなど、多様な農業が展開されています。

また、各地に整備された直売施設や観光農園等が、都市と農村との交流拠点となっています。

農 業

水稻・落花生



千葉地域の水田農業は主に平地農業地域及び中間農業地域で営まれており、令和2年の水稻作付面積は3,635haで、県全体の6.6%となっています。県が開発した粒すけや主力品種のコシヒカリのほか、米の需給バランスを維持し、稲作経営の安定を図るため、飼料用米131ha、WCS用稲20ha、加工用米24ha、米粉用米1ha、麦67ha・大豆18haなどが栽培されています。落花生は、主に秋冬にんじん等の輪作作物などとして栽培されており、千葉地域の特産となっています。

野 菜

都市農業地域(千葉市幕張地区、習志野市、八千代市南部)では、春夏にんじん・葉菜類等が生産されています。平地農業地域(千葉市東部・市原市中央部・西部・八千代市北部)では、春・秋冬だいこん、春夏・秋冬にんじん等の根菜類や、ほうれんそう、キャベツ等の葉菜類が生産されています。



また、市場出荷のほか、消費地に近い立地条件を生かして、庭先、直売所、インショップなど多様な販売形態があり、千葉市・八千代市では観光いちご園が増加しています。

畜 産



令和2年度おいしい牛乳ありがとう絵手紙コンクール作品

畜産経営体は、習志野市を除く千葉市、市原市、八千代市にあり、住宅地に隣接するものから、農業地域、丘陵地域に至るまで点在しています。

酪農は、成牛30頭～60頭規模の家族経営がほとんどですが、戸数は55戸と多く、規模拡大や労働負担軽減を目的とした雇用導入も増加傾向にあります。酪農家全戸数のうち、4割が50歳未満の経営者又は後継者のいる経営体であり、千葉市、市原市、八千代市それぞれに酪農後継者組織があり、技術向上を図っています。肉牛は、市原市を中心に繁殖和牛10頭未満の経営や酪農と併せた繁殖経営体が点在します。

養豚は、市原市南部の養豚団地に加え、千葉市、市原市、八千代市に中小規模の経営体が点在しています。養鶏は戸数が少ないものの、小規模から大規模の経営体が千葉市、市原市に点在しています。

果 樹

千葉地域では、消費地に近い利点をいかして、日本なし、ブルーベリー、かき、ぶどう及びキウイフルーツ等の果樹が生産されています。市原市及び八千代市は、日本なし等を対象とした「果樹産地構造改革計画」を策定し、産地が一体となって生産基盤を強化しています。



市原市のいちじくは、昭和初期から生産されており「姉崎いちじく」として皇室へ献上されています。

花 き



千葉地域では、花壇苗(パンジー、ペチュニア、プリムラ類)を始め、鉢物(シクラメン、観葉植物、洋ラン)、切花(小ギク、トルコギキョウ、ストック、洋ラン)、植木等が生産されています。

消費地と近い立地を生かし、直売所での販売が盛んです。

青年農業者

次代を担う中核的な農業者を確保するために、農業を志し、かつ学習意欲のある青年農業者を対象とした「農業経営体育成セミナー」及び「青年農業者等スキルアップ研修」等の研修を開催しています。

これらの研修を開催することにより、就農を定着させるとともに、経営者としての資質及び能力の向上を図ります。



女性農業者



主体的な経営参画や社会参画ができる女性農業者を育成するために、関係機関や女性農業者組織・団体等との連携を強化し、女性農業者が活躍できる環境づくりを進めています。

また、農業に関する知識や技術を向上させるために講習会、研修会及びセミナー等の集合研修を開催し、次代を担う若手女性農業者の経営参画を促進しています。

農業農村整備

当地域の先人たちは、河川の豊かな水の恵みを利用した「水車」、「板羽目堰」等の利水技術を考案し、耕地整理とともに地域の農業を発展させてきました。



これらの水利施設は農業農村整備事業の実施により、頭首工や揚水ポンプに代り安定した用水が確保できるようになりましたが、施設の老朽化に伴い管理費も増大していることから、近年は「基幹水利施設ストックマネジメント事業」等の施設更新・延命対策事業も計画的に行われています。

「経営体育成基盤整備事業」等の実施により、水田の大区画化・土地利用集積が促進され、大規模経営が可能となり、水田の汎用化に伴い麦や大豆の作付けも進みました。

ほ場整備状況：水田69%、畑7% （写真：市原市海上地区の麦作と西広堰）

都市型農業の展開



千葉市を中心に野菜・果樹の経営が多く営まれており、市街地の中に農地が点在する東地域では、「新鮮で顔の見える農産物の供給」、都市住民の「自然との触れあいの場」や「生産者との交流の場」の提供等、消費者と生産現場が近い特徴を生かした都市型農業が展開されています。

直売所数 27か所

主な直売所・交流施設

千葉市：JA 千葉みらい農産物直売所「しよいか〜ご」千葉店

習志野市：JA 千葉みらい農産物直売所「しよいか〜ご」習志野店

市原市：道の駅「あずの里いちほら」

JA 市原市農産物直売所 果彩菜 ちはら台店

八千代市：八千代ふるさとステーション

JA 八千代市農産物直売所「グリーンハウス」ゆりのき店・勝田台店

令和3年度に実施予定の主要事業

主要施策	推進方針	重点事項・具体的な施策	担当課
力強い園芸・畑作産地づくり	産地活性化と戦略的産地間連携の促進 高収益型園芸の推進	・「輝け！ちばの園芸」次世代産地整備支援事業 ・産地生産基盤パワーアップ事業 ・園芸用廃プラスチック処理対策推進事業	企画振興課 改良普及課
水田の有効利用	新規需要米等の生産拡大	・経営所得安定対策等推進事業	企画振興課 改良普及課
次世代に向けた畜産の振興	飼料生産集団の育成と耕畜連携による自給飼料の増産 家畜排せつ物の適正管理と有効利用	・畜産・酪農収益力強化総合対策基金等事業 (畜産クラスター事業)	企画振興課 改良普及課
販売力の強化と6次産業化の推進	「食の宝庫ちば」のファンづくりの推進 食育の推進 農産物の高付加価値化の推進	・ちば食育活動促進事業 ・「グリーン・ブルーーツーリズム in ちば」推進事業 ・千葉県地域ブランド化推進事業	企画振興課
安全・安心な農林水産物の供給	環境にやさしい農業の推進 肥料・農薬等の適正使用の推進	・環境保全型農業直接支払交付金 ・「ちばエコ」農業、エコファーマーの認定 ・農薬安全使用・リスク管理推進事業 ・食品表示等適正化推進事業 ・農林水産物等放射性物質対策事業	企画振興課
多様な担い手の確保・育成	新規参入者等の確保・育成 経営者としての資質・能力の向上と就農定着促進	・ちば新農業人サポート事業 ・農業次世代人材投資事業 ・力強い担い手育成事業	企画振興課 改良普及課
	男女共同参画の推進と若手女性農業者の経営参画促進	・アグリウーマンイノベーション事業	企画振興課 改良普及課
	「人・農地プラン」の推進 企業等の農業参入支援 農地中間管理事業を活用した農地集積の推進	・農地中間管理事業	企画振興課 改良普及課 基盤整備課

主要施策	推進方針	重点事項・具体的な施策	担当課
生産基盤の充 実・強化	基幹水利施設の対策工事 の推進 担い手への農地利用を目的とする基盤整備の推進 老朽ため池の改修 地域の共同活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ため池等整備事業 ・ほ場整備事業営農推進(農地中間管理事業) ・土地改良施設維持管理適正化事業 ・農地耕作条件改善事業 ・多面的機能支払交付金事業 	基盤整備課
地域資源の有 効活用と農村 の活性化	グリーン・ブルーツーリズム、都市との交流促進 中山間地域直接支払対策 の推進 都市農業の持続的な発展	<ul style="list-style-type: none"> ・「グリーン・ブルーツーリズム in ちば」推進事業 (再掲) ・ちば食育活動促進事業(再掲) ・中山間地域等直接支払交付金事業 	企画振興課
耕作放棄地の 発生防止・再 生と有害鳥獣 被害防止対策 による農地保 全	耕作放棄地の発生防止 や再生と農村環境の保全 有害鳥獣被害防止対策の 推進	<ul style="list-style-type: none"> ・耕作放棄地再生推進事業 ・有害鳥獣被害防止対策事業 ・農地中間管理事業(再掲) 	企画振興課 改良普及課

人口、農家数及び耕地面積等

単位：人、戸、ha

区分	人口	世帯数	総農家数	販売農家数	主副業別経営体数(個人農業経営)		
					主業	準主業	副業的
千葉市	983,211	451,259	1,683	860	180	140	547
習志野市	175,207	79,870	134	62	13	21	29
市原市	268,053	119,463	2,565	1,293	151	190	1,028
八千代市	200,750	86,334	640	401	125	81	200
合計	1,627,221	736,926	5,022	2,616	469	432	1,804

区分	面積	耕地面積	
		田	畑
千葉市	27,176	3,570	2,700
習志野市	2,097	62	61
市原市	36,817	5,390	1,910
八千代市	5,139	829	392
合計	71,229	9,851	5,063

資料 人口・世帯数：千葉県毎月常住人口調査月報（令和3年4月1日現在・総合企画部統計課）、農家数：2020 農林業センサス（農林水産省・千葉県総合企画部統計課）、面積：令和3年全国都道府県市区町村別面積調（令和3年1月1日現在・国土地理院）、耕地面積：作物統計調査（令和3年2月26日 農林水産省公表）＊ラウンドの関係で合計が合わない場合がある

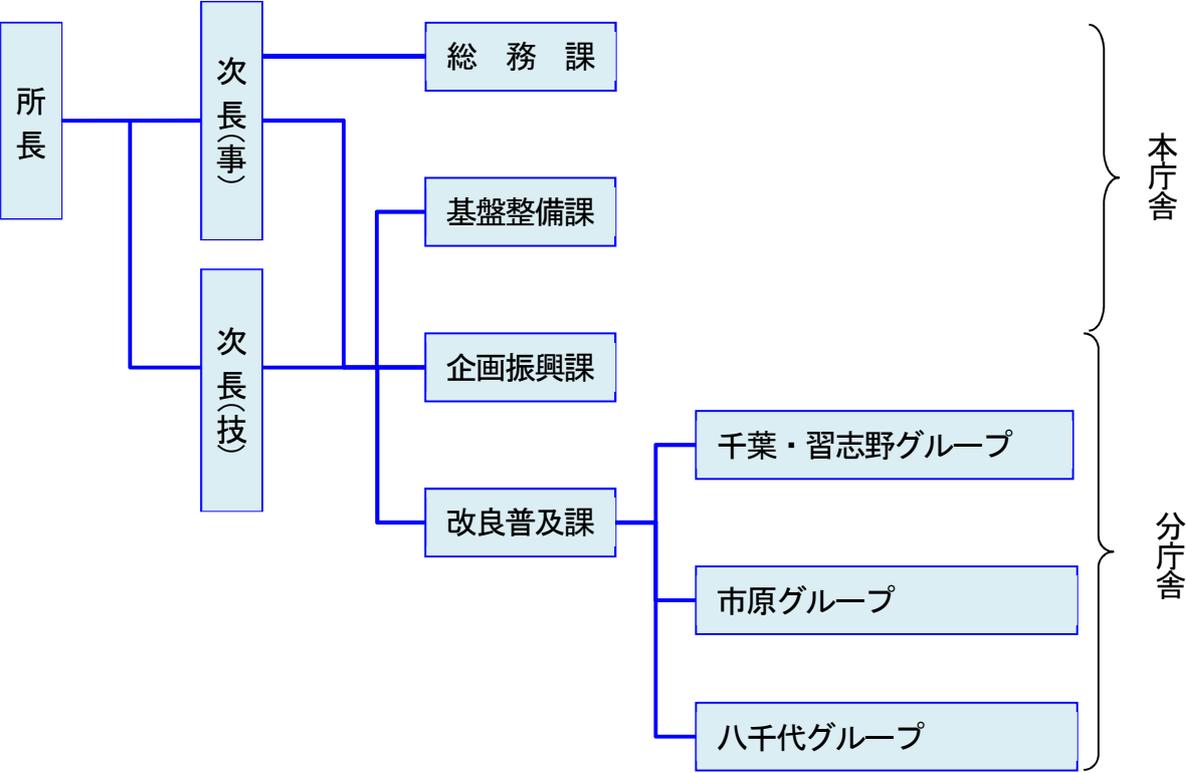
主な農産物の農業産出額（推計）（平成30年）

単位：千万円

順位	千葉市		習志野市		市原市		八千代市	
	農産物名	産出額	農産物名	産出額	農産物名	産出額	農産物名	産出額
	産出額計	860	産出額計	39	産出額計	901	産出額計	395
1	生乳	136	ほうれんそう	6	米	339	生乳	66
2	米	84	にんじん	5	豚	201	日本なし	62
3	花き	71	ねぎ	4	鶏卵	103	米	41
4	ねぎ	64	きゅうり	2	生乳	82	ねぎ	27
5	にんじん	46	トマト	2	だいこん	66	ほうれんそう	21
6	ほうれんそう	44	なす	1	日本なし	47	きゅうり	21
7	乳牛	21	さといも	1	すいか	23	トマト	18
8	いちご	27	だいこん	1	乳牛	16	乳牛	14
9	すいか	19	キャベツ	1	ほうれんそう	7	にんじん	9
10	豚	17	はくさい	1	花き	6	いちご	9

資料 平成30年市町村別農業産出額(推計)(農林水産省)
平成30年生産農業所得統計(都道府県別推計)において推計した都道府県別農業産出額(品目別)を
2020年農林業センサス又は平成30年産作物統計調査を用いて市町村別に按分し作成した推計値

千葉農業事務所組織図



【 本庁舎 】 〒290-0056 市原市五井 5500-4

所長、次長(事)、総務課 TEL 0436-21-0127 FAX 0436-21-8962

基盤整備課 TEL 0436-21-0128 FAX 0436-21-8962



【 分庁舎 】 〒266-0014 千葉市緑区大金沢町 473-2

次長(技)、企画振興課 TEL 043-300-1985 FAX 043-293-3916

改良普及課 TEL 043-300-0950 FAX 043-293-2710

